

社会福祉学科

介護福祉 専攻

科目名: コミュニケーション技術 I			担当教員 氏名: 毎熊 由紀、黒田 美樹		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	1年次 前期	専門科目	演習	必修	介護福祉士国家試験受験資格(必修) 社会福祉主事任用資格
実務経験を用いてどのよう な授業を行っているか: 手話担当者は手話通訳士としての経験から基本的な手話の習得を目指す授業を行う。介護福祉士の経験から、要 介護者とのコミュニケーションに関し具体例を提示しながら授業を行う。					
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード
要介護者への生活支援場面におけるコミュニケーションの意義と目的を知り、技法についての 目的や効果を理解し、演習を通して活用法を学びます。特に手話では、聴覚障害の理解と手話 によるコミュニケーションを学びます。また手話の概要と、自己紹介・簡単な会話ができる程度 の手話技術の習得を目指します。					手話 聴覚障がい 要介護者との信頼関係 生活支援の理解 家族
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		2. 5. 6.	
A 知識・理解力		要介護者への基本的なコミュニケーションの知識・技術を学ぶことができる			
B 専門的技術		手話の基礎的技術を習得する。介護場面におけるコミュニケーション技術を習得することができる			
C 論理的思考力		要介護者・家族に対する適切なコミュニケーションを組み立てることができる			
H コミュニケーション力		手話によるコミュニケーションおよび高齢者難聴者との接し方を身につける。演習・事例を通し て要介護者へのコミュニケーションの実践力を養うことができる			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト:	%	レポート:	%	発表:	%
				実技試験:	%
				その他:	%
特記事項: 黒田の回ではテスト70%、その他30%で評価し、毎熊の回に関してはテスト20%、レポート30%、その他50%(授業時の手話表現 (発表)および授業への参加姿勢を重視)します。手話の演習とコミュニケーション演習各50点の配点とし、合計点数を最終評価とします。黒田 の回に関しては、アクティブラーニングの一環としてグループディスカッションの形式を用います。					
アクティブラーニング要素:					
課題解決型学習	ディスカッション、ディベート	グループワーク	プレゼンテーション	実習、フィールドワーク	
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 別に定めた日時に最終評価のための試験とまとめを行います。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 各教員の筆記試験の結果をフィードバックします。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な 時間(分)	
①【黒田】介護におけるコミュニケーションとは			テキスト2～5pを読む	【予習】30分 【復習】30分	
②【黒田】介護におけるコミュニケーションの対象と援助関係			テキスト6～17pを読む	【予習】30分 【復習】30分	
③【黒田】傾聴・受容・共感			テキスト20～32pを読む	【予習】30分 【復習】30分	
④【毎熊】手話概論 手話の実技(挨拶)			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑤【毎熊】手話概論 手話の実技(自己紹介)			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑥【毎熊】手話概論 手話の実技(家族・人物の表)			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑦【毎熊】聞こえのしくみと聴覚障害 手話の実技(数の表現)			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑧【毎熊】聞こえのしくみと聴覚障害 手話の実技(趣味に関する表)			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑨【毎熊】聴覚障害者とコミュニケーシ ョン			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑩【毎熊】高齢難聴者との接し方 手話の実技(会話練習)			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑪【毎熊】まとめ			演習を振り返る	【予習】30分 【復習】30分	
⑫【黒田】言語・非言語・準言語コミュニケーション			テキスト33～39pを読む	【予習】30分 【復習】30分	
⑬【黒田】目的別のコミュニケーション			テキスト40～55pを読む	【予習】30分 【復習】30分	
⑭【黒田】集団におけるコミュニケーション			テキスト56～59pを読む	【予習】30分 【復習】30分	
⑮【黒田】グループにおけるコミュニケーション まとめ			テキスト60～67pを読む	【復習】30分	
使用テキスト: 最新介護福祉士養成講座「コミュニケーション技術」編集介護福 祉士養成講座編集委員会 中央法規出版 ISBN978-4-8058-5765-6 【手話】授業時にプリントを配布			その他参考文献など: ①「図とイラストで読む人間関係」福村出 版、水田恵三・西道 実編著 ②「私たちの手話 学習辞典Ⅰ」一般 財団法人全日本ろうあ連盟 ③「私たちの手話 学習辞典Ⅱ」一般 財団法人全日本ろうあ連盟 ④「手話で防災 ～聴覚障害者の災 害時支援のために～」一般財団法人全日本ろうあ連盟		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 演習には積極的に臨んでください。その取り組みの姿勢も評価します。また授業態度には十分気 をつけてください。					